

西京極総合運動公園の利用実態について

(概 要)

1 . 調査の目的

西京極総合運動公園は京都市におけるスポーツのメッカとして広く市民に利用されているほか、一流のプロスポーツ観戦の場としても、多くの人々を集めています。

また、京都市民を始め広範囲の利用を目的とした運動公園でありながらも、日常の散策やウォーキング、ジョギングなど住区基幹公園的な身近利用が多く見られます。

この調査は西京極総合運動公園が単なる運動公園としてだけではなく、身近利用も含めてさまざまなステージで、さまざまな目的に利用されている現状を把握し、今後の公園管理・運営等に反映する基礎資料を収集することを目的としています。

2 . 調査内容

2 - 1 . 利用実態調査

公園の 3 箇所（右図 ）に調査員を配置し、1 時間毎の通過人数を属性別、利用形態別にカウントした。

〔調査時間〕午前 6 時～午後 6 時



2 - 2 . アンケート調査 - 1

日常的に公園を利用されている方を対象として、調査員による聞き取り調査を 4 日間行い、属性、交通手段、利用目的、利用頻度、滞在時間、公園施設満足度、施設整備要望等を調査し、合計 232 件の有効回答を得た。

2 - 3 . アンケート調査 - 2

ハンナリーズアリーナ（京都市体育館）及び市民スポーツ会館を対象として、市民スポーツ会館内窓口において、調査用紙配布回収方式による調査を行った。調査内容は、属性、交通手段、利用目的、利用頻度、滞在時間等を調査し、有効回答数は 52 件であった。

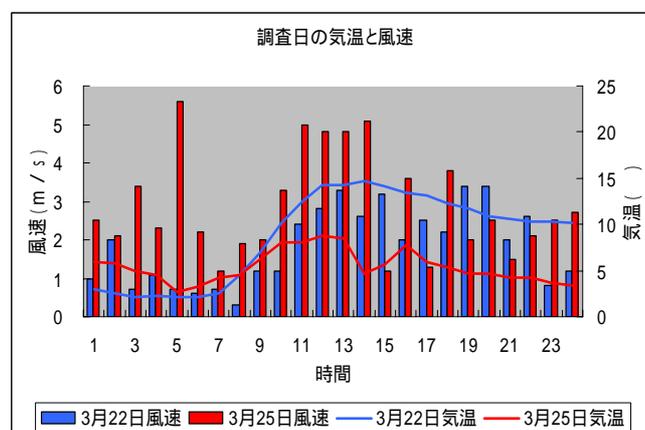
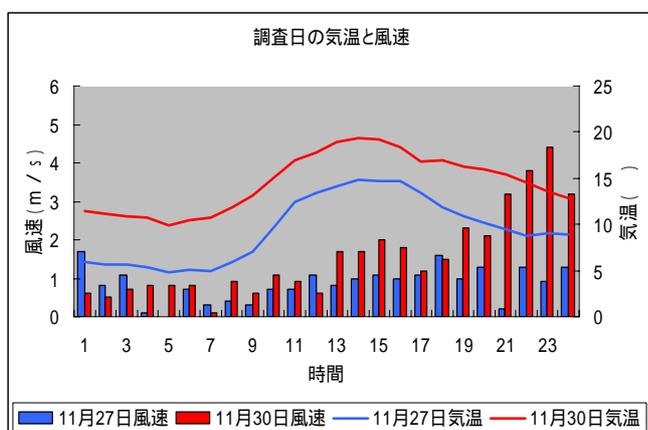
3. 調査実施日

利用実態調査並びにアンケート調査 1 は下に記した調査日に行った。

アンケート調査 2 は体育館の一般貸出日に調査を実施した。

調査を行った秋・春の 4 日間はおおむね晴れ～曇りの天候で、春期に比べ秋期は気温が低く風も強かった。各競技施設では下表の利用があり、秋期休日はbjリーグ公式戦、春期休日はJ2リーグ公式戦が開催されていた。

競技場等	11月27日(日)	11月30日(水)	3月22日(木)	3月25日(日)
ハンナリーズアリーナ	bjリーグ公式戦 13:10～15:30 (入場者数:2,078人)	-	第36回西日本医系女子 バスケットボール大会 9:00～21:00	西日本第56回京都スー パースターズダンス競 技大会 9:00～21:00
陸上競技場兼 球技場	ジャパンフットボ ルリーグ 9:00～17:00	-		J2リーグ公式戦 13:00～15:00 (4,795人)
陸上補助競技場	陸上競技記録会 8:00～16:30	-	(サッカー)	関西学生アメリカン フットボールリーグ 9:00～17:00
わかさ スタジアム 京都	京都リトルシニア野 球大会 9:00～17:00	-	関西六大学準硬式野 球連盟春季リーグ戦 (午前・午後)	第129回社会人野球京 都府春季大会 (午前・午後)



4. 調査結果

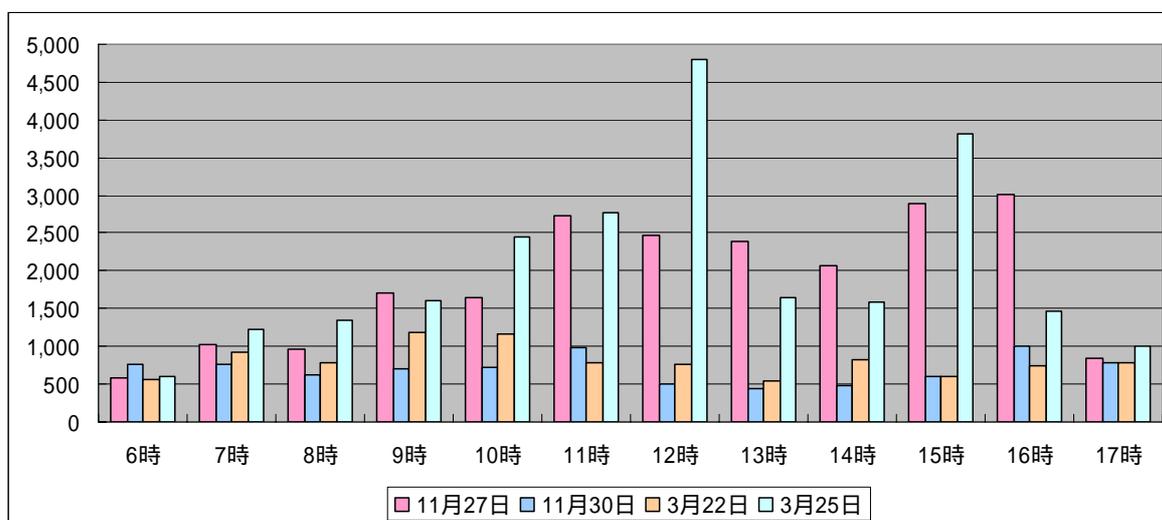
利用実態調査から

休日は平日の約3倍の利用者数、休日の競技観戦利用者が寄与。

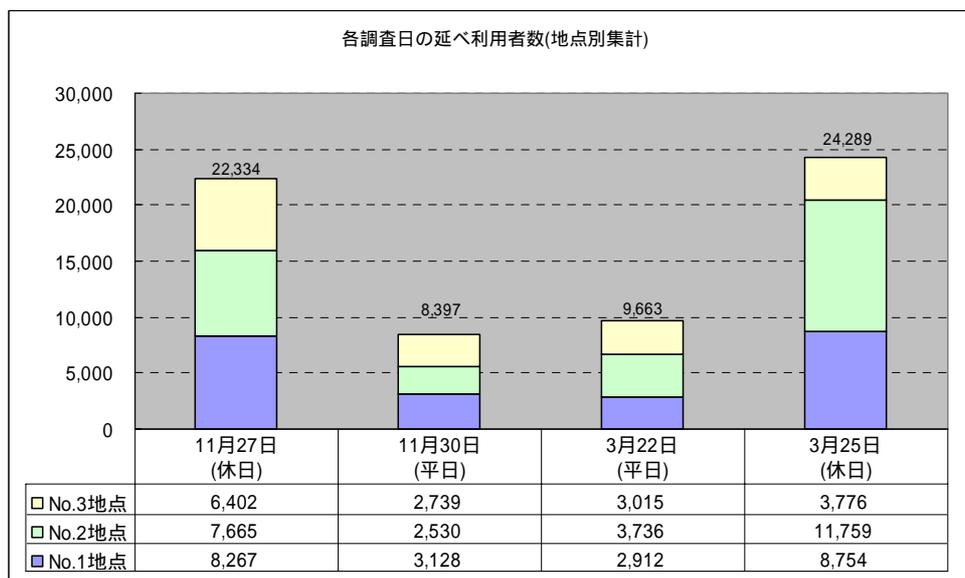
休日と平日の利用者数の比率は季節による差はない。

平日は時間による差が少なく、1日を通して均等な利用が見られる。

休日は競技スポーツの開始、終了時間によるピークが発生する。



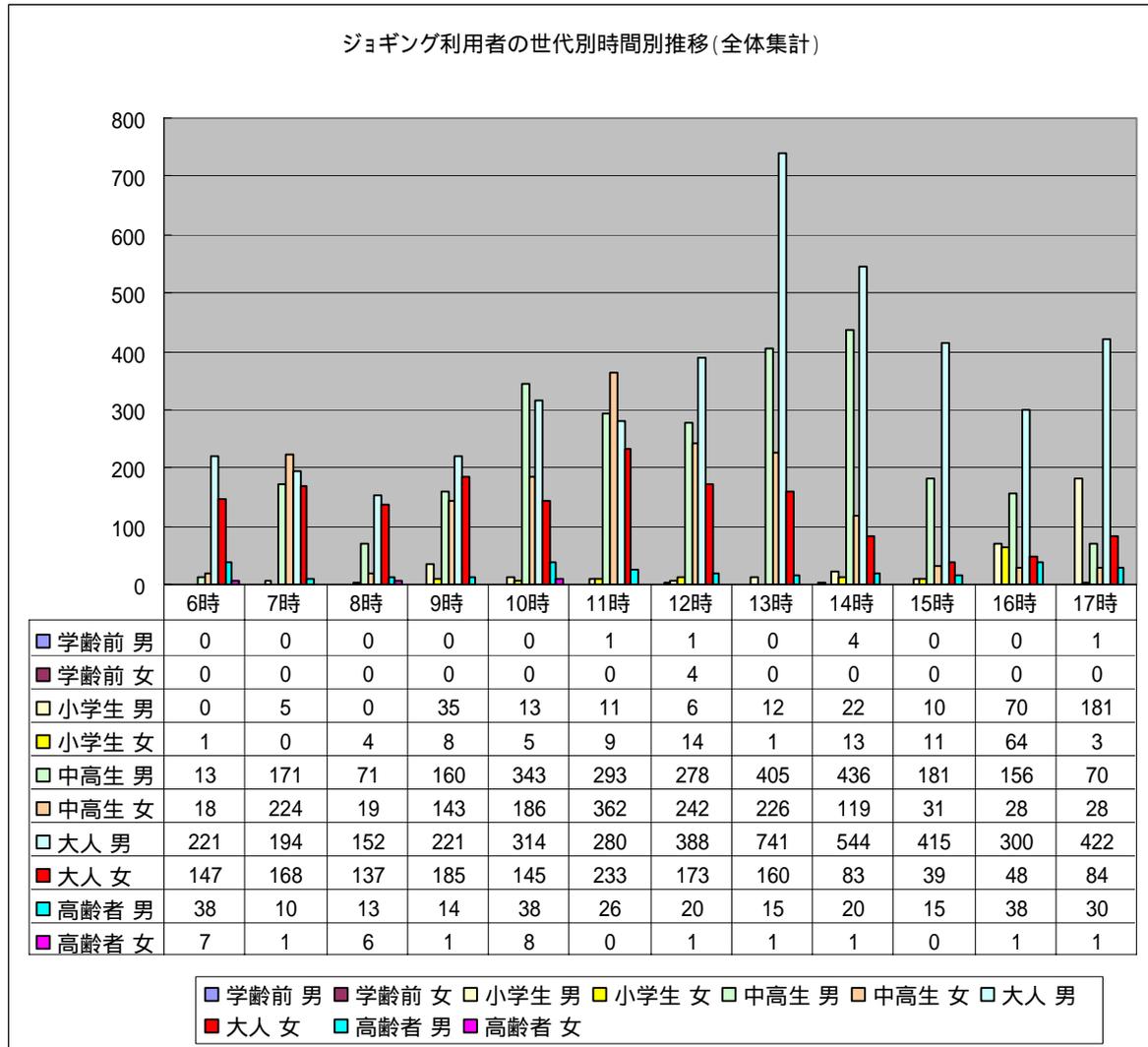
平日は公園全体で、休日はスポーツ観戦のため人の流れはメイン園路の通行が多くなる。
休日の No.3 地点は No.1、No.2 と比較すると利用者数が少なく、平日は利用者数の地点間の差が少ない。



ジョギング利用者の傾向は

- ・ 中間時間帯（11時～14時）の利用者が多い。
- ・ 午前中は大人の利用が平均的に見られ、昼過ぎに利用者数が減少する。
- ・ 陸上競技場等開催日は「ジョギング」利用が増える。

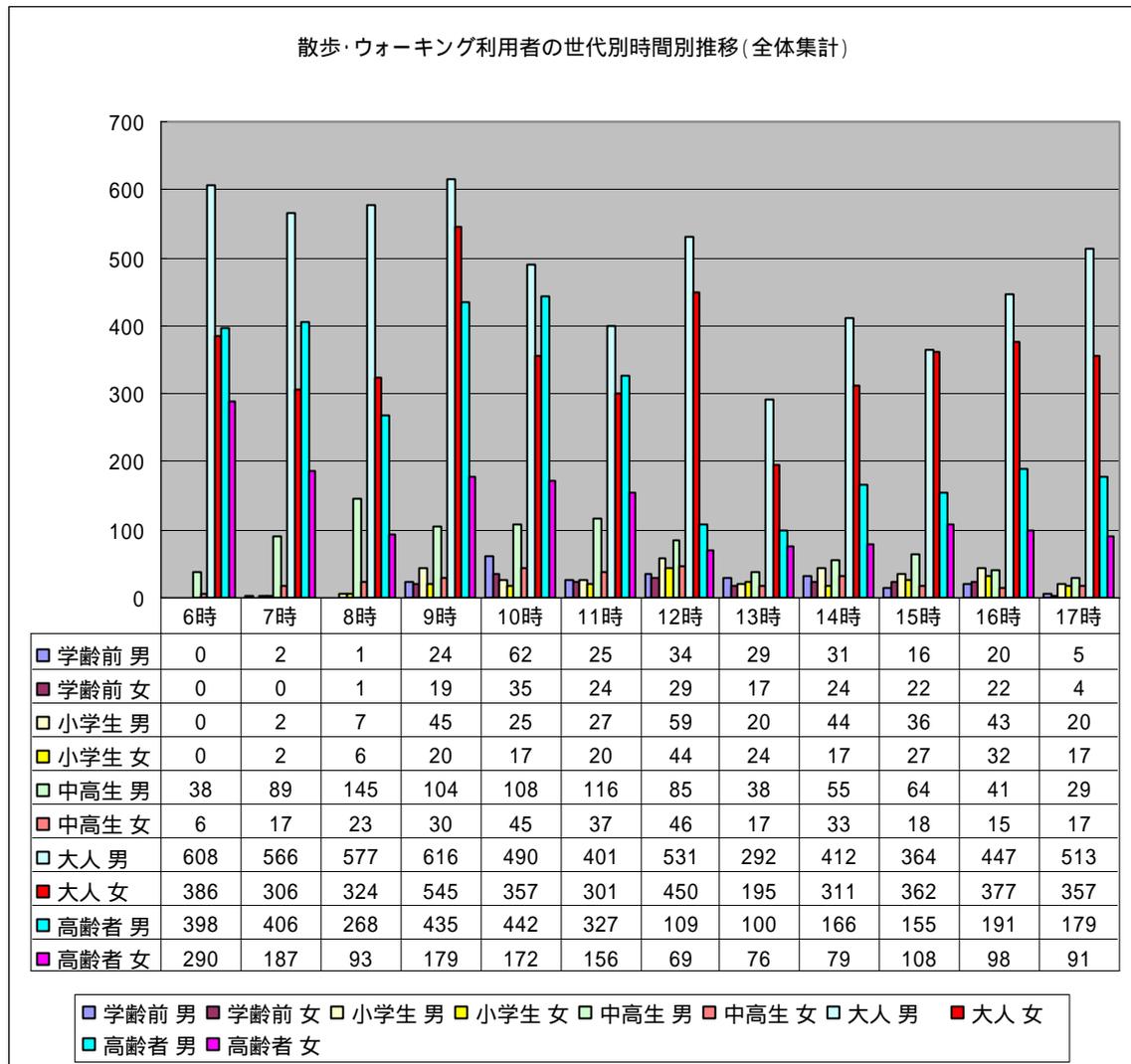
ジョギング利用者の世代別時間別推移(全体集計)



散歩・ウォーキング利用者の傾向は

- ・ 平日、休日に関わりなく安定した多くの利用がある。
- ・ 休日は平日に比べ、1日を通して平均的に利用者数が多い。
- ・ 大人の利用者数は早朝と夕方が多く、昼間はやや減少している。
- ・ 高齢者は早朝から正午頃までの利用者数が多い。

散歩・ウォーキング利用者の世代別時間別推移(全体集計)

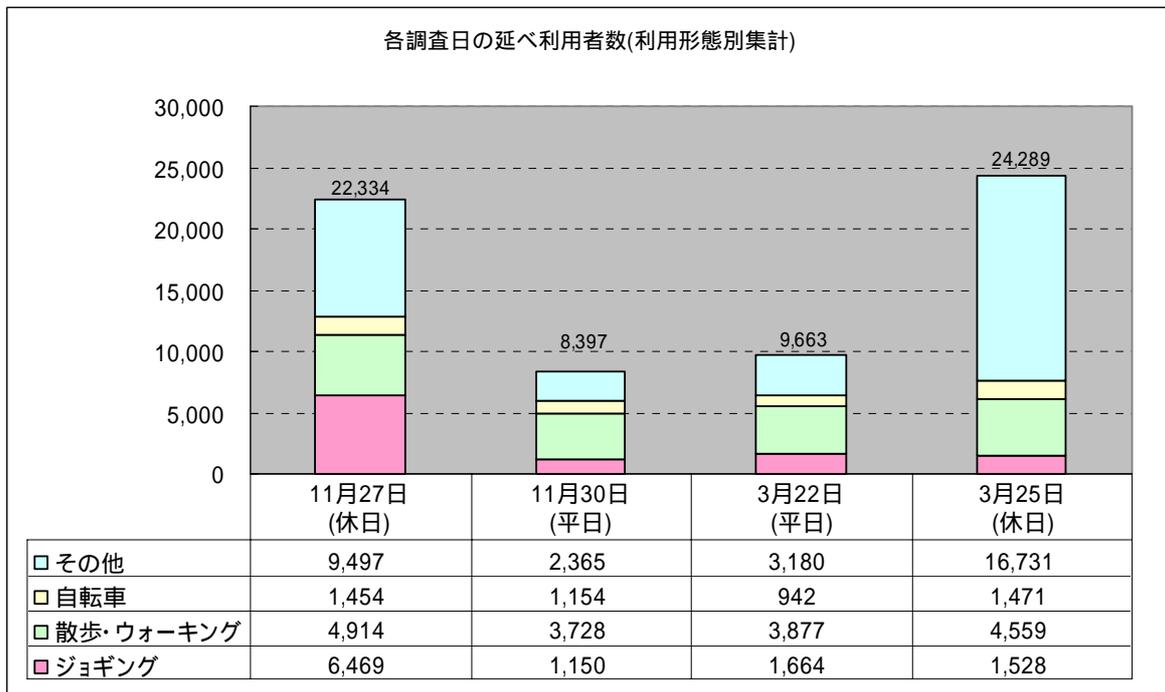


自転車利用者の傾向は

- ・ 大人の利用が最も多く、利用者数のピークが正午前後にみられる。
- ・ 平日は高齢者の利用者数が多い。

その他利用者の傾向は

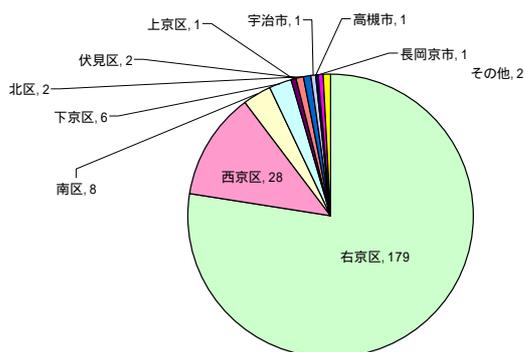
- ・ 大人の利用者数が多い。
- ・ 休日の「その他」利用者数は、競技観戦の影響が大きい。



公園利用者へのアンケート調査から

～近隣の人々に親しまれる総合運動公園～

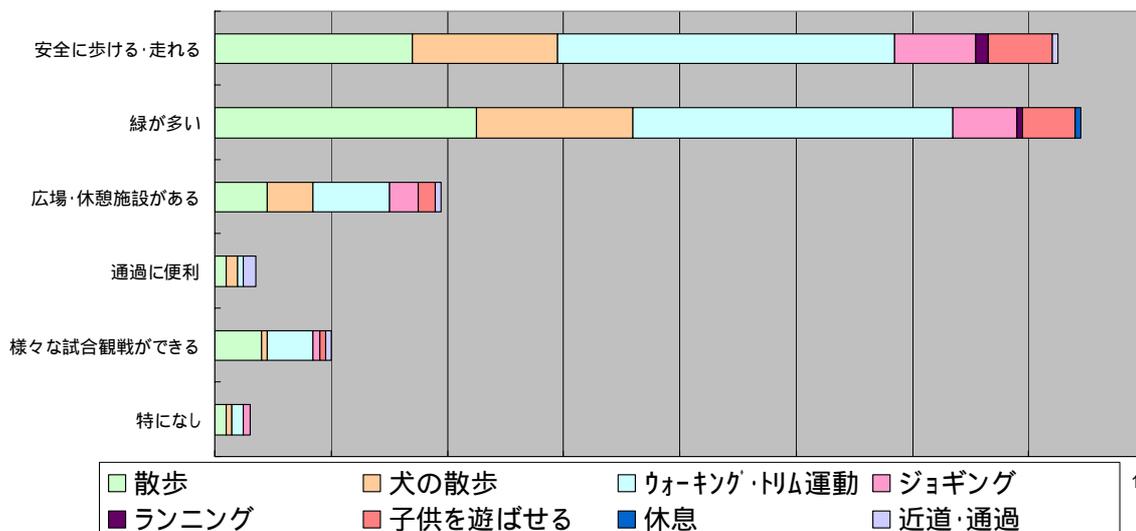
散歩、ウォーキング・トリム運動など軽い運動による健康増進を目的とした利用者が大半を占め、平日は、9割程度が右京・西京区民の利用となっており、身近な公園としての近隣利用が多く、毎日利用、週2～3回以上の日常利用が大多数を占めた。



～利用者の満足度が高い公園～

利用される方にとっての公園の好きなところは「安全に走れる・歩ける」、「緑が多い」という点が評価されており、施設の整備要望は「特になし」という意見が多く、同様に、公園の改善して欲しいところは、「特になし」という意見が多く、現況に満足していることが伺えた。

利用目的別公園の好きなところ



【アンケート回答者の属性】

- ・ 日常利用と思われる利用者を対象としたため、大人と高齢者が殆どとなっている。
- ・ 男女比はやや男性が多いが、ほぼ均等に近い。

【来場形態】

- ・ 「一人で」が約半数を占め、「家族で」「ペットと」が続く。

【居住地】

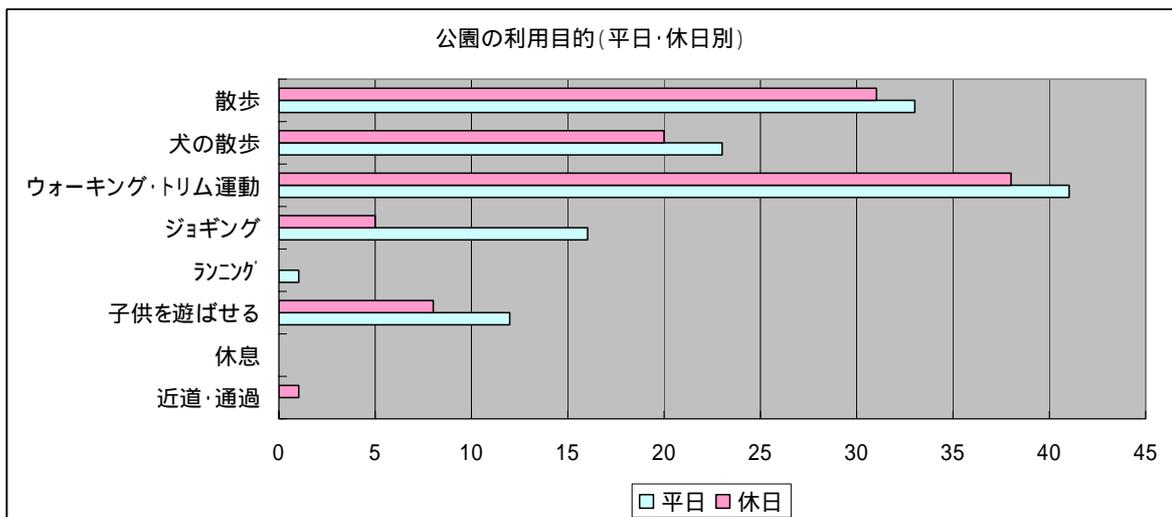
- ・ 平日は、9割程度が右京・西京区民の利用となっており、身近な公園としての近隣利用が多いことがわかった。休日は、西京区や南区を始め、京都府内からの利用も見られた。

【交通手段】

- ・ 平日は、近隣からの利用が多いため、徒歩や自転車での来場手段が多いが、休日は、自家用車や公共交通機関による利用も見られた。

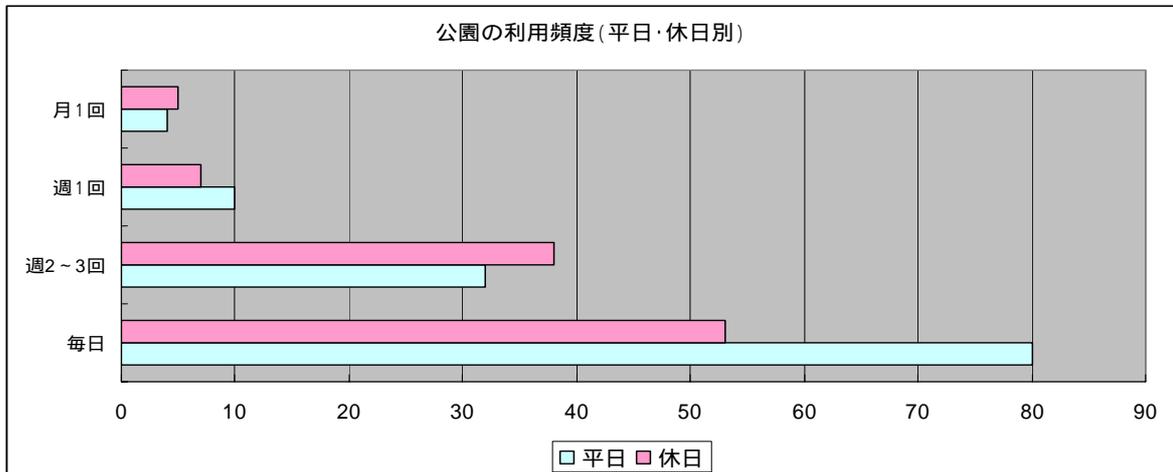
【利用目的】

- ・ 平日は、ウォーキング、ジョギング等の健康づくりを目的とする利用者が半数以上見られた。休日は、体力づくりの他、散歩や遊びなど様々な利用目的が見られた。



【利用頻度】

- ・平日は、毎日利用する人が多く、週2~3回以上の日常利用が大多数を占めたが、休日は、月1回やその他などの利用者も見られた。

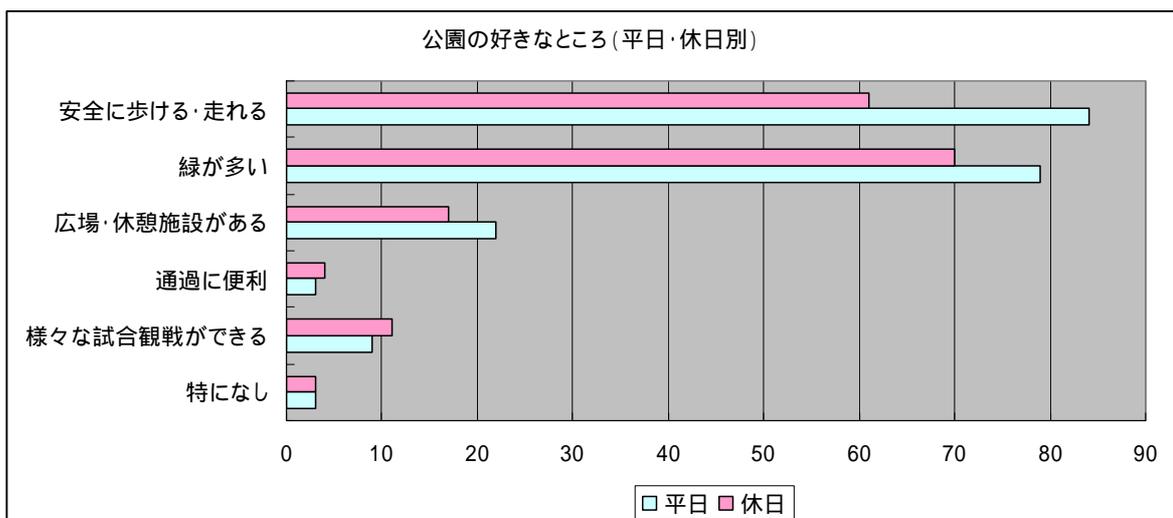


【滞在時間】

- ・平日・休日ともに、30分~1時間、1時間~2時間の滞在が多く、平日よりも休日のほうが、2時間以上の滞在が多い。

【公園の好きなところ】

- ・平日も休日ともに、「安全に走れる・歩ける」、「緑が多い」という意見が多く見られた。秋期、春期のいずれも、平日は、「安全に走れる・歩ける」という評価が最も多く、休日は、「緑が多い」という評価が最も多い傾向が見られた。

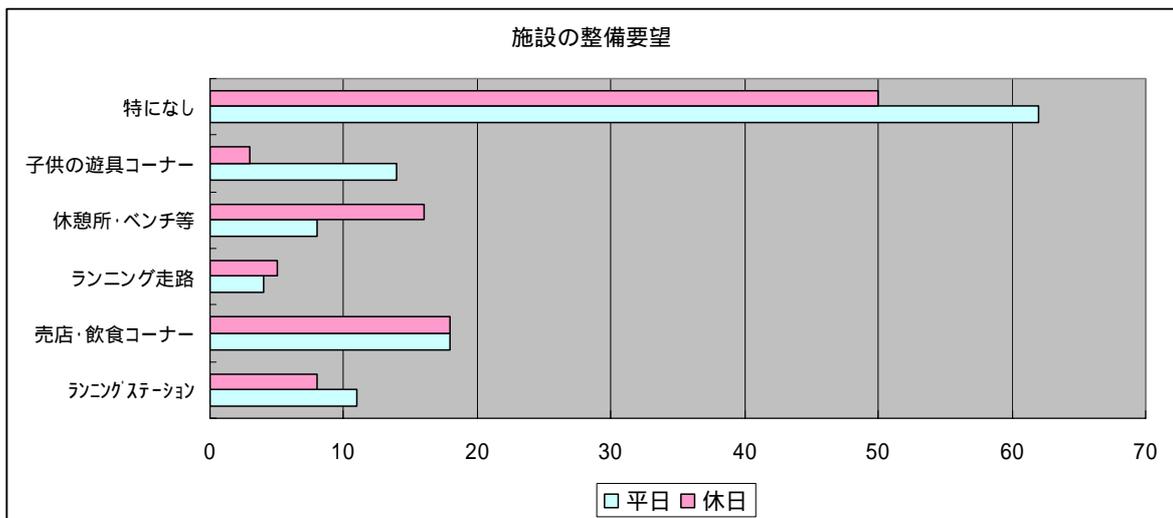


【無料ロッカー】

- ・平日も休日ともに、無料ロッカーの存在を知らなかったという意見が多かったが、春期には、知っている来園者が多かった。

【施設の整備要望】

- ・秋期、春期、平日、休日ともに、「特になし」という意見が多かったことから、現況に満足している様子が伺えた。
その他の要望として「売店・軽飲食コーナー」と「休憩所・ベンチ等」が多かった。



【公園の改善して欲しいところ】

- ・平日・休日ともに、「特になし」という意見が多く見られていることから、現況に満足している様子が伺えた。

【スポーツ教室について】

- ・秋期、春期、平日、休日ともに、大半が「知っている」来園者となっており、秋期より春期のほうが、「参加したことがある」や「現在参加している」が多かった。

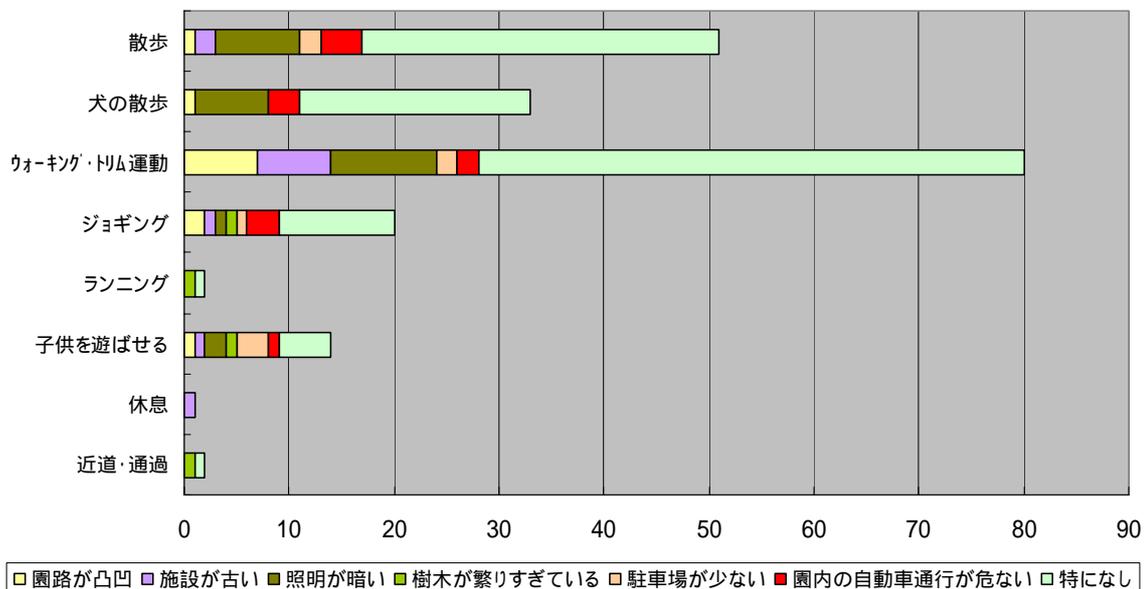
【スポーツ教室の要望について】

- ・秋期、春期、平日、休日ともに、「特になし」が半数近くであった。開催して欲しい教室の中ではランニング教室が最も多かった。

【自由意見】

- ・犬のマナーに関する批判的意見が21件と最も多く、糞の後始末や、リードを付けていないなどの苦情が多かった。
- ・その他の批判的意見は分散しており、ランニングと歩行者に関する意見が5件、公園内を通行する自動車が危険というものが4件、自転車のスピード出し過ぎに関する意見が5件あった。
- ・施設の設置要望として水飲み（足洗い場を含む）が欲しいという意見が6件あった。
- ・犬の散歩利用者からは「うんちポスト」の設置を評価する意見が13件あった。
- ・公園の管理に関しては概ね評価が高く、この数年で植栽関係の手入れが良くなったという意見が5件あったほか、公園の清掃に関する評価も高い。

利用目的別公園の改善要望



【利用目的別滞在時間】

- ・「散歩」「犬の散歩」は平日、休日ともに7割以上が1時間以内の滞在となっていた。
- ・「ウォーキング・トリム運動」は、平日、休日ともに1時間以内の短時間滞在が多い。
- ・「ジョギング」は、1～2時間の滞在が多い。
- ・「子供を遊ばせる」は、平日、休日ともに半数以上が1時間以上の滞在が多い。

【利用目的別来園頻度】

- ・「毎日」利用は、運動目的、散歩目的において半数以上見られた。
- ・「月1回」利用は、「散歩」「ジョギング」「子供を遊ばせる」で見られた。

【利用目的別公園の好きなところ】

- ・全体を通して「安全に走れる・歩ける」「緑が多い」について評価が高かった。
- ・「散歩」利用者は、歩行安全性よりも緑の多さを評価していた。
- ・「子供を遊ばせる」利用者は、緑の多さよりも歩行安全性を評価していた。

ハンナリーズアリーナ等体育館利用者へのアンケート調査から

～気軽に利用できる体育館として京都市民に広く利用されている～

室内スポーツを利用目的とした利用者がほとんどであることから、徒歩での来場はなく、自転車、自家用車による来園が多い。そのため来園頻度も毎日利用がほとんど無い代わりに滞在時間が長いことが特徴となっており、来園者の居住地も近隣利用に留まらず広範囲にわたる。

【アンケート回答者の属性】

- ・回答者の性別比は女性の回答が全体の3 / 4を占め、大人の回答が全体の90%を占める。

【来場形態】

- ・一人での来場が過半数以上を占める。

【居住地】

- ・右京区民の利用がもっとも多い。施設の利用申し込みなどの回答も含まれていることから、京都市内に留まらず、京都府下からの利用も見られた。

【交通手段】

- ・自転車、自家用車での来園が多く、公共交通機関における利用も見られた。

【利用目的】

- ・体育館利用者、施設利用申込・諸手続等の利用目的が大部分を占める。

【利用頻度】

- ・利用者の来園頻度は様々であるが、毎日利用の回答はゼロであった。

【滞在時間】

- ・体育館利用者は2時間～3時間以上の滞在が多く、施設申込・諸手続等の利用者は滞在時間が短いことが顕著に表れている。

【自由意見】

- ・駐車場利用料金の割引に関する要望が多い。

